

小白浜地区まちづくり協議会 議事要旨

記

- 日時 平成28年4月11日(月)18時30分～20時30分
- 場所 唐丹地区生活応援センター
- 次第
 1. 挨拶
 2. 本日の主旨とこれまでのふりかえり
 3. 移転先造成地について
 - ① 最新の土地利用計画図(移転先造成地)
 - ② 事業実施スケジュール(移転先造成地)
 - ③ 土地の引き渡しについて
 - ④ 住宅再建に係る補助制度について
 4. 他事業について
 - ① 唐丹20号線について
 - ② 集落排水について
 - ③ 学校建設について
 - ④ 小白浜地区仮設グラウンド整備内容の変更について
 - ⑤ 防潮堤について
 - ⑥ 事業実施スケジュール(他事業)
 5. 意見交換

- ① 東地区造成地の国道に降りる階段の傾斜がきつく、年配の方が登るには大変であるため、傾斜を緩やかにできないか？
- ② 地盤調査を1箇所実施することになっていたが終わったのか？また、地盤に異常は無かったのか？

- 階段につきましては、基準に基づき設置させていただきました。申し訳ありませんが、現在の形で使用していただきますよう、お願いいたします。
- 南側の区画については、1区画1箇所の地盤調査が終わっております。結果については、基準通り 30kN を満足しております。

東地区造成地の南側道路に上下水道が入るのは、いつごろになるのか？家を建てようとしても、上下水道が入らなくてはどのようなもできない。また、道路工事を行われると建築工事の出入りもできないのではないのか？

- 上下水道については、5月1日以降を目指してインフラを入れていくこととしております。造成スケジュールにつきましては、南側道路は5月末、北側道路は8月末ごろ完了予定です。
- 家を建てて頂いている間にインフラを入れていくことを考えております。建築工事に着手される際には、上下水道工事と建築工事を調整しながら進めて行きたいと思っております。

- ①現在造っている体育館付近にある石垣と体育館の間に、幅40cm、深さ40cm程度の隙間が約10m続いている。新しい体育館が石垣の近くに建築しているが大丈夫か？
- ②1月頃、法面工事が終わった後、10台くらい車が止められる駐車場を貸すという話を聞いた。貸し出す時期は、広報で知らせるといった話だったが、そのような予定はあるのか？

- ①現在行っている学校工事にて、外溝も合わせて整備し、頑丈なものに直す予定になっております。
- ②そちらの土地につきましては、別の事業にて代替地として利用することを考えておりました。駐車場にするとする話については、再度確認し回答させていただきます。

南側の船揚場の工事がまだ行われていない。いつから工事を開始するのか教えて欲しい。

- 防潮堤手前の船揚場につきましては、すでに工事の発注が行われております。工事の進め方として、片岸地区の工事を完了させた後に、小白浜地区の工事に着手していく予定となっております。間違いなく、今年中には工事に入っていくことになっております。工期など具体的な話につきましては、別途確認し、連絡いたします。

①図面を見ると唐丹中学校が避難場所に指定されているが、現在体育館を造っている場所のすぐ下の道路が狭くなっているが、今後も避難路として利用できるのか？

②水路が老朽化していると以前も話をしたが、学校工事が終わった段階で水路を直すとなると、重機などが入れる場所が無いと思われるが、どのように工事を行うのか？

- ①現在の道路幅員より狭くなりますが、避難路として通ることができます。
- ②水路の整備につきましては、重機の搬入は今であれば上から入れることができますと思いますが、そこが終わってしまうと入れる場所が無くなります。そうすると、人力作業で行うことになるかと思えます。今後、工事について検討を行っていきます。

唐丹 20 号線の工事について、三陸道の工事や学校の工事がすでに行われており、今回唐丹 20 号線の道路工事が入ると、一遍に 3 つの工事が行われることになるが、だいたいいつごろまで工事が行われるのか？

- 本工事は、先日契約したところですが。これからスケジュール等を確認し、近いうちに説明会を開催したいと考えております。時期については 4 月ないし 5 月のなるべく早く皆様にご説明に上がりたいと思っております。

仮設グラウンドについて、「利用開始時期につきましては、別途お知らせいたします。」と書かれているが、小中学校だけに限らずグループ活動で利用したいと言う時には利用できるのか？また、どのような手続きをしたら使用できるのかなど、丁寧に教えて頂きたい。

- 仮設グラウンドにつきましては、小中学校を現在工事しているため、その代わりとして仮設グラウンドを計画いたしました。小中学校の利用状況と調整を図れば、利用することも可能であると思われますので、今後協議を図り、対応していきたいと思えます。

(市長) : 長時間いろいろとご意見を頂きまして、ありがとうございます。気になった点としましては、先ほどの意見交換の中で上下水道が無ければ家を建てられないという話がありましたが、全くそのとおりだと思います。本来であれば、造成工事完了後、土地を引渡し、それから家を建ててもらおうというのが一番良いのですが、工事工程の遅れが生じております。そのため、先行して土地を引渡し、家を建ててもらい、家が出来上がった頃に上下水道工事が完了する計画もできますという話をいたしました。インフラ（上下水道）が通ってから、家を建てるのが本来良いのですが、早急に家を建てたい方がいらっしゃるのであれば、どうぞご相談をしていただきたいと思います。

下水道につきましては、4 月から供用を開始できるようにしたのですが、1 ヶ月程度遅れてしまいました。ですが、5 月には整備ができるようにいたしますので、よろしくお願ひしたいと思います。

次に仮設グラウンドの話がありましたが、仮設グラウンドの土地の方々には本当に申し訳ございませんが、ぜひご協力のほどお願い致します。まだまだ跡地がありますので、その跡地も市有地や民有地であるなど土地が混在しており、なかなか一体的に利用ができない状況でございます。先ほどグラウンドゴルフのお話がありましたが、跡地利用もこれから地域の皆さんとご相談しながら、何かいい方法があれば活用できるようにしていきたいと思っております。

仮設グラウンドはとりあえず仮設とは言うものの、学校が始まりますと学校の子もたちが優先的に使わざるを得ない部分がありますので、どうしても地域の皆さんが後回しということになりかねません。その辺も考えながら、何とか皆さんも活用できる方法をこれから考えていきたいと思っております。

次に家を建てる話をしましたけれども、これから唐丹だけではなく、鵜住居などでも順次宅地の引渡しが始まりますので、これから住宅等の再建に際して大工さんや建設関係の方々といろいろな契約や打合わせが始まるかと思えます。先ほど、生活支援室から住宅再建に関する説明がありましたが、何か問題やわからないことなどがありましたら、生活支援室に相談員がおりますので、遠慮なくご相談下さい。

最後になりましたが、本日説明を行いました小白浜地区担当者の藤本ですが、北九州市から来て2年が経ちました。今年の4月末をもちまして、北九州市に帰ることになりましたので、今日が皆さんとお会いするのが最後となります。後任につきましては、後日皆様にご紹介を行いたいと思っておりますので、どうぞひとつよろしく願いいたします。

(閉会 20 : 30)

以上